

臨床的ステインテクニックと 付加価値を上げる考え方

近年、セラミック修復における歯科技工はジルコニアディスク材料の発展によりモノリシックに限らずレイヤリング法においてもステインで色調を再現し、セラミック築成量を最小限に抑える手法が多く紹介されている。

また、ステイン法はレイヤリング法と比べ簡易で技工経験の熟練度もさほど問わず製作する事ができ臨床に必要な不可欠な手技となっている。しかし、その反面でCAD/CAMを使用し、ある一定のクオリティで誰でも製作が可能な事も事実であり付加価値をどのように付けて提供していくかが課題と考えている。

そこで今回は自身が臨床で行なっているステインテクニックの紹介と付加価値を上げるための考え、取り組みを紹介したい。



講師

中村 悠介 先生

 株式会社 Benefit Technology 代表
歯科技工士

- 2002年 日本大学歯学部付属歯科技工専門学校卒業
- 2003年 有限会社グランツテクニカ勤務
- 2011年 医療法人社団幸友会中野デンタルクリニック勤務
- 2019年 Dental Lab Benefit Technology 開設
- 2021年 株式会社 Benefit Technology 設立



2025

11.29

Saturday

14:00 ▶ 15:30

会場

南東北総合卸センター 2F 中会議室

〒963-8681 福島県郡山市喜久田町卸 1-1-1

主催

株式会社 協立医療

協催

株式会社 松風 仙台営業所

対象

歯科医師・歯科技工士

定員

40名

